

平成 29 年度 茨木市都市計画税の用途状況について

都市計画税は、都市計画事業・土地区画整理事業に要する費用の一部を負担していただくための目的税です。主な用途としては、街路整備事業、下水道事業、公園整備事業などがあります。

平成 29 年度の都市計画税（3,923,615 千円）は、以下のとおり都市計画事業費等（4,777,342 千円）の財源として活用しました。

○平成 29 年度都市計画税用途状況

都市計画事業費等の内訳

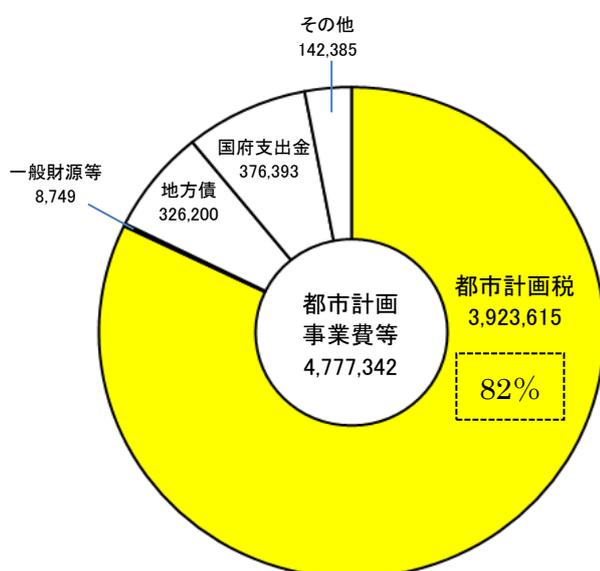
(単位:千円)

都市計画事業費等		4,777,342
用途内訳	街路整備	1,249,303
	公園整備	185,831
	土地区画整理	29,165
	下水道整備	95,614
	地方債償還	3,017,429
	基金積立	200,000

都市計画事業費等の財源内訳

(単位:千円)

都市計画事業費等		4,777,342
財源内訳	都市計画税	3,923,615
	一般財源等	8,749
	地方債	326,200
	国府支出金	376,393
	その他	142,385



都市計画税は都市計画事業費等の約82%を占め、市内の街路整備や公園整備などに使われています。